

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	グランドオーク大橋 新築工事	階数	地上12F
建設地	福岡県福岡市南区大橋3丁目308-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域、第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	207 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年6月9日
敷地面積	2,139 m ²	作成者	太田康雄
建築面積	879 m ²	確認日	2020年6月10日
延床面積	6,271 m ²	確認者	山下 豪

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 76%
③上記+②以外の 76%
④上記+ 76%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 4
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 2
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
高い断熱性能を確保して快適な居住空間を創出するとともに、建物の長寿命化や地球環境にも配慮した計画とした。	特になし。	
Q1 室内環境 F★★★★の建材を全面的に使用する等、室内の良好な空気環境に配慮した。	Q2 サービス性能 構造躯体や部材に耐用年数の長いものを採用し、建物の耐久性を確保するよう努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 主に前面道路に面する場所に植栽を設け、豊かな街並みを創出している。
LR1 エネルギー 品確法 断熱等性能等級「等級4」相当の断熱性能を確保し、建物外皮の熱負荷抑制に努めた。	LR2 資源・マテリアル フリーフロア等を採用することで躯体と仕上げ材が容易に分別可能となり、部材の再利用可能性の向上に努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑え、地球温暖化へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される